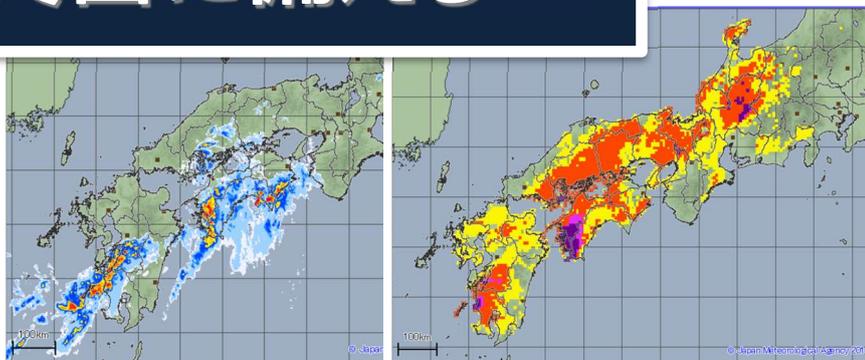


# 2018年度 自然災害リスクセミナー



## 自然災害研究の最前線 ～異常気象を理解し、 気象災害に備える～



(高解像度降水ナウキャスト、土砂災害警戒判定メッシュ情報の画像の出典: 気象庁2018年7月8日報道発表資料)

近年、我が国では、異常気象ともいえる気象現象と、それによる災害が多く発生しています。本年では、平成30年7月豪雨や台風21号が大きな被害をもたらし、7月から8月にかけては各地で記録的な猛暑となりました。

異常気象の発生メカニズムや地球温暖化による気候変動との関係等に関しては多くの研究が行われており、また、気象予測や防災の取組も進んでいます。

本セミナーでは、第一線の学識者、気象庁の実務者、気象防災の先進的な取組を行っている自治体の方々を講師に招き、最新の研究や取組をもとに、あらためて異常気象への理解を深めるとともに、気象災害への備えに関して、皆様に有用な情報を提供いたします。

### 日時

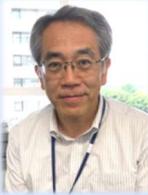
2018年11月26日 (月) 13:30～17:00 (受付開始 13:00)

### 会場

経団連会館国際会議場 (裏面ご参照)

### 主催

株式会社東京海上研究所、東京海上日動火災保険株式会社

|             |  |   |
|-------------|--|---|
| 13:30~13:40 | 開会挨拶<br>東京海上日動火災保険株式会社 常務執行役員 半田 禎   |   |
| 13:40~14:50 | <b>基調講演</b><br><b>「地球温暖化がもたらす極端気象の増加」</b><br>東京大学大気海洋研究所 教授・副所長 木本 昌秀 氏    |  |
| 14:50~15:00 | 休憩   |   |
| 15:00~16:00 | <b>講演</b><br><b>「異常気象による災害リスクを気象情報で軽減する」</b><br>気象庁地球環境・海洋部気候情報課長 前田 修平 氏  |  |
| 16:00~16:10 | 休憩   |   |
| 16:10~16:55 | <b>講演</b><br><b>「龍ヶ崎市の気象災害への備え」</b><br>～取組みの現状、課題及び今後の展望～<br>龍ヶ崎市長 中山 一生 氏 |  |
| 16:55~17:00 | 閉会挨拶<br>株式会社東京海上研究所 常務取締役研究所長 林 真二   |   |

## 申込要領等

**定員** 250名 **参加費** 無料

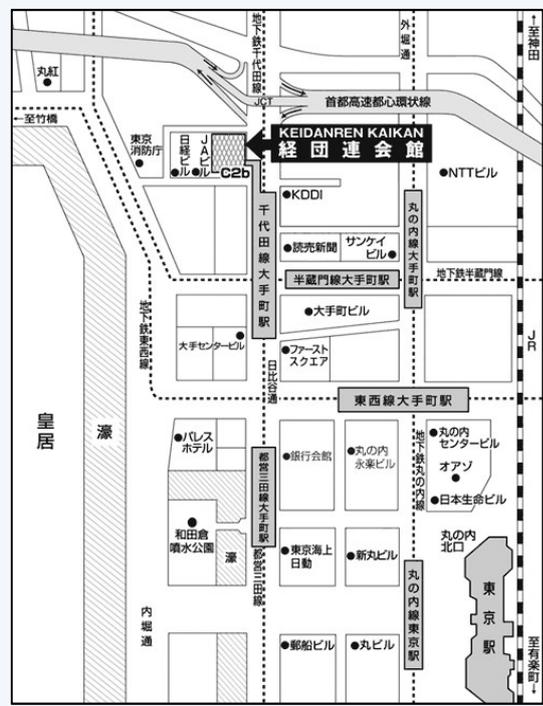
**申込方法** 東京海上研究所ホームページ  
(<https://www.tmresearch.co.jp/seminar/>) より  
お申し込みをお願いします。



- ※ 左のQRコードを読み取り、または、東京海上研究所HPトップの「CONTENTS」内の「SEMINAR」➡「これから開催するセミナー」➡当セミナーのご案内ページへと画面遷移いただいてもアクセスできます。
- ※ **お申し込み時に電子メールにて「参加証」をお送りいたしますので、当日、プリントアウトしてご持参ください。** 万一、お手許に届かない場合は、お手数ですが下記連絡先までお問い合わせください。
- ※ 定員を上回る申し込みをいただいた場合には、締切日前に締め切らせていただきますので、予めご了承ください。

**申込締切** 2018年10月26日 (金)

## 会場のご案内



経団連会館 2階国際会議場  
電話：03-6741-0222  
住所：東京都千代田区大手町1-3-2  
(大手町駅C2b出口直結)

<セミナーに関するお問い合わせ先>

株式会社東京海上研究所／東京海上日動火災保険株式会社 (経営企画部CSR室)  
自然災害リスクセミナー事務局 (担当：株式会社東京海上研究所 片山)  
Mail : inquiry@tmresearch.co.jp TEL : 03-3285-0391